

第51回全国消防救助技術大会に出場しました

令和5年8月25日（金）北海道札幌市消防学校、平岸プール特設会場において、第51回全国消防救助技術大会が開催されました。

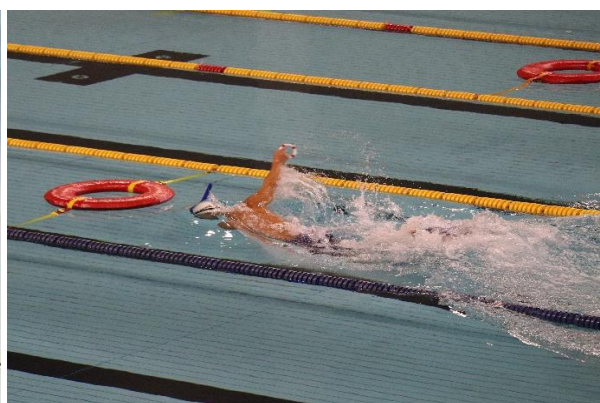
埼玉東部消防組合消防局からは「陸上の部」の「応用登はん」に、白岡消防署の加藤・千住隊員、「水上の部」の「複合検索」に、杉戸消防署の塩野隊員が出場しました。陸上、水上の部同時出場は当組合発足以来の快挙です。

「応用登はん」は、ロープを登る隊員と補助する隊員が2人1組で協力し、塔の上から吊るされたロープを15メートル登り、安全確実性とタイムを競う訓練です。この種目で加藤・千住隊員は、県大会1位で通過し、全国大会出場を果たしました。

「複合検索」は、マスク、スノーケル及びフィンを着装して、水面の障害物（救命浮環）を潜（くぐ）り水中のリング4個を検索して引揚げる、水中の行方不明者捜索を想定した訓練です。この種目で、塩野隊員は、県大会を4位、関東大会を3位で通過し、全国大会への出場を果たしました。



陸上会場



水上会場



白岡消防署 加藤・千住隊員（陸上の部）



杉戸消防署 塩野隊員（水上の部）